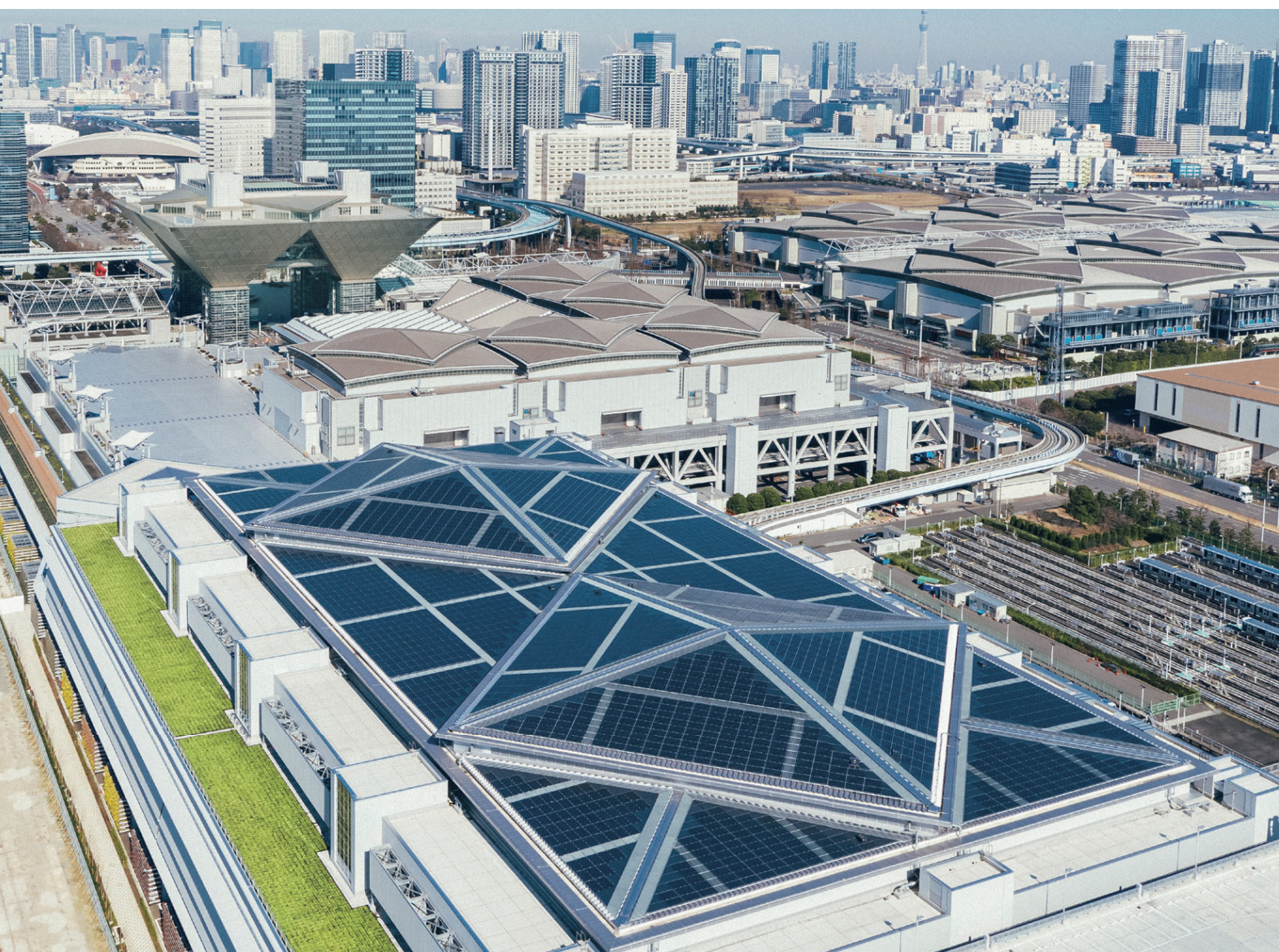




TOKYO BIG SIGHT ANNUAL REPORT

令和2年度 年次報告書

株式会社 東京ビッグサイト

会社概要

概 要 (令和3年6月25日 現在)

会社名：株式会社東京ビッグサイト
英文名：Tokyo Big Sight Inc.
所在地：東京都江東区有明3丁目11番1号
設 立：昭和33年4月1日
資本金：55億71百万円
従業員：113名
売上高：146億円(令和2年度 実績)

沿 革

昭和 31年 3月 社団法人東京国際見本市協会設立以降、東京国際見本市など各種見本市を主催
昭和 33年 4月 株式会社東京国際貿易センター設立以降、晴海見本市会場を運営
平成 8年 3月 晴海見本市会場閉場
平成 8年 4月 東京ビッグサイト開業
平成 11年 5月 株式会社東京国際貿易センターが有明パークビルを竣工させ、管理運営を開始
平成 12年 4月 株式会社東京国際貿易センターが東京ファッションタウン株式会社及び株式会社タイム二十四と業務統合
平成 15年 4月 社団法人東京国際見本市協会と株式会社東京国際貿易センターが統合、「株式会社東京ビッグサイト」と社名変更
平成 18年 3月 東京ファッションタウン株式会社及び株式会社タイム二十四と合併
平成 21年 1月 臨海ホールディングスグループに参加
平成 28年 10月 東新展示棟(東7・8ホール)竣工
平成 31年 3月 青海展示棟(A・Bホール)竣工
令和 元年 6月 南展示棟(南1～4ホール)竣工

経営理念・経営方針・行動基準

経営理念 産業振興と地域発展の一翼を担い、社会に貢献する。
経営方針 「東京ビッグサイト」ブランドの確立
行動基準 感動する出合いをスマートにつくろう!

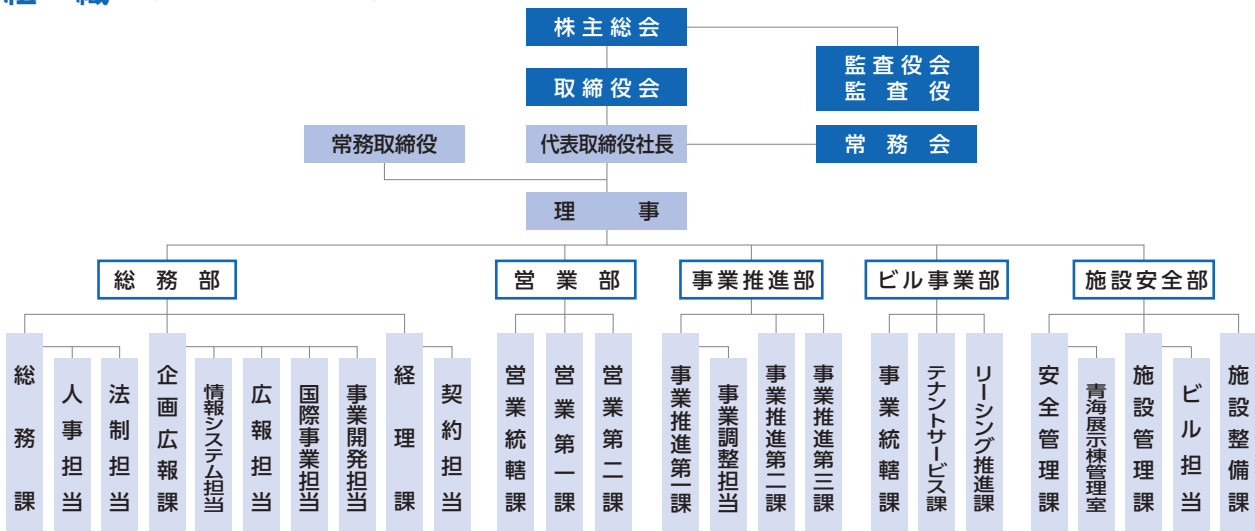
事業内容

- 東京ビッグサイト(東京国際展示場)の会場管理・運営
- 見本市・展示会主催・運営
- 有明パークビル / TFTビル / タイム24ビルの管理・運営

役 員 (令和3年6月25日 現在)

代表取締役社長 石原 清次 (元 東京都下水道局長)
代表取締役常務取締役 津国 保夫 (元 東京都交通局理事)
常 務 取 締 役 中山 康
取締役(非常勤) 竹内 要司
取締役(非常勤) 萩原 稔
取締役(非常勤) 村松 明典
取締役(非常勤) 小林 治彦
常 勤 監 査 役 宮 寄 泰 樹 (元 東京都危機管理監)
監査役(非常勤) 島 岡 聖 也
監査役(非常勤) 森 祐 二 郎
監査役(非常勤) 歌 川 貴

組 織 (令和3年4月1日 現在)



会社の概況

株式の状況 (令和3年3月31日 現在)

(1)発行済株式の総数 普通株式 2,619,705株
(自己株式79,690株を含む)

(2)株主数 118名

(3)大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率
株式会社東京臨海ホールディングス	1,924,700	75.77%
三井不動産株式会社	76,600	3.01%
株式会社東芝	71,000	2.79%
株式会社日立製作所	70,000	2.75%
三菱電機株式会社	60,000	2.36%
東京ビッグサイト従業員持株会	34,220	1.34%
富士電機株式会社	34,000	1.33%
清水建設株式会社	30,600	1.20%
株式会社みずほ銀行	26,180	1.03%
大成建設株式会社	20,600	0.81%

(注)出資比率は、発行済株式総数から自己株式数を除いた数に基づき算出しています。なお、当社は自己株式 79,690株を保有していますが、上記大株主からは除外しています。

重要な子会社の状況

会社名	株式会社ビッグサイトサービス
資本金	60,000千円
当社の議決権比率	100%
主要な事業内容	清掃、廃棄物の収集及び運搬、物販等のサービス事業など

従業員の状況 (令和3年3月31日現在)

従業員数	111名
前期末比増減(△)数	1名
平均年齢	40.6歳
平均勤続年数	13.7年

従業員数には、子会社への出向者数及び臨時雇用者数は含まれていません。

事業の概況 (令和2年度)

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の事態に直面し、当施設でも、多くの展示会が中止や延期となりましたが、当社が策定した「展示会等における新型コロナウイルス感染防止のための対応指針」に基づき、84件の展示会が開催されました。

主催事業では、10月には感染症対策等をテーマに据えた「危機管理産業展2020」を開催し、11月には「JIMTOF 2020 Online」を初めてオンラインにて開催いたしました。いずれの展示会も主催者をはじめとする関係者の協力のもと、コロナ禍においても安心・安全な展示会を開催することができました。

ビル事業では、共用部等における感染防止対策の徹底や飲食

店舗の充実などによりテナント従業員の満足度向上を図ることで、入居率の維持に努めました。

CSRの取り組みでは、展示会とビルを中心とした事業活動を通じて社会的責任を果たすことを基本理念とする「CSR基本方針」を策定しました。また、展示会来場者やテナント従業員を対象としたCS調査を実施し、把握したニーズに基づいて、サービスや施設の改善に努めました。

当社では、経営方針である東京ビッグサイトブランドの確立に向けて、今後も引き続き安全・安心・快適な環境づくりや、信頼に応える高品質なサービスの提供、環境に配慮した取組や地域社会との連携・協力等、企業としての責任を果たしていきます。

損益及び財産の状況

区 分	第77期 平成29年度	第78期 平成30年度	第79期 令和元年度	第80期 令和2年度 (当事業年度)
営業収益(千円)	21,256,753	23,376,546	20,953,419	14,682,969
経常利益(千円)	4,341,739	5,124,226	2,649,449	-441,449
当期純利益(千円)	2,978,031	3,522,577	1,841,524	-254,777
一株当たり当期純利益(円)	1,136	1,360	724	-100.30
総資産(千円)	81,977,389	84,221,093	83,546,303	78,662,299
純資産(千円)	59,895,290	63,160,086	64,853,477	64,497,099

1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数により算出しています。

貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

資産の部

科 目	金 額	
流動資産		
現金及び預金		11,866,100
営業未収金		4,809,409
預け金		2,100,000
前払費用		331,560
未収法人税等		289,909
その他の流動資産		32,260
貸倒引当金		△ 12,581
流動資産合計	19,416,659	
固定資産		
有形固定資産		
建物	63,128,723	
減価償却累計額	△ 27,581,557	35,547,165
構築物	1,548,087	
減価償却累計額	△ 1,021,523	526,564
車輛	2,341	
減価償却累計額	△ 2,341	0
工具、器具及び備品	2,483,428	
減価償却累計額	△ 2,323,672	159,755
土地		19,169,527
リース資産	10,506	
減価償却累計額	△ 8,803	1,702
建設仮勘定		121,687
有形固定資産合計	55,526,403	
無形固定資産		
ソフトウェア		185,162
商標権		914
電話加入権		4,859
無形固定資産合計	190,936	
投資その他の資産		
関係会社株式		200,177
長期前払費用		3,085,908
差入保証金及び敷金		242,213
その他		6,177
貸倒引当金		△ 6,176
投資その他の資産合計	3,528,300	
固定資産合計	59,245,640	
資産合計	78,662,299	

負債の部

(単位：千円)

科 目	金 額	
流動負債		
未払金		2,037,920
1年以内返済予定の長期借入金		691,979
リース債務		787
未払費用		10,216
未払法人税等		5,799
未払消費税等		89,847
前受金		1,948,987
預り金		7,071
賞与引当金		71,236
その他の流動負債		47,798
流動負債合計		4,911,645
固定負債		
長期借入金		691,979
リース債務		1,050
繰延税金負債		2,624,192
退職給付引当金		334,561
資産除去債務		1,247,851
預り保証金及び敷金		4,353,917
固定負債合計		9,253,554
負債合計		14,165,199

純資産の部

株主資本		
資本金		5,571,000
資本剰余金		
資本準備金		3,348,750
資本剰余金合計		3,348,750
利益剰余金		
利益準備金		300,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	13,516,315	
別途積立金	40,000,002	
繰越利益剰余金	1,960,166	55,476,484
利益剰余金合計		55,776,484
自己株式		△ 199,135
株主資本合計		64,497,099
純資産合計		64,497,099
負債及び純資産合計		78,662,299

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しています。

損益計算書 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
営業収益		
会場運営事業収入	6,770,679	
主催事業収入	299,736	
賃貸事業収入	7,181,762	
その他の事業収入	430,790	14,682,969
営業原価		
会場運営事業原価	7,696,814	
主催事業原価	472,553	
賃貸事業原価	5,158,749	
その他の事業原価	436,820	13,764,937
営業総利益		918,031
販売費及び一般管理費		1,361,872
営業損失		443,840
営業外収益		
受取利息	1,683	
受取配当金	39,950	
その他	2,013	43,647
営業外費用		
支払利息	41,249	
その他	7	41,257
経常損失		441,449
特別利益		
国庫補助金等受入額		29,556
特別損失		
固定資産除却損		2,992
税引前当期純損失		414,885
法人税等		
法人税、住民税及び事業税	112,786	
法人税等調整額	△ 272,894	△ 160,107
当期純損失		254,777

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しています。

東京ビッグサイトの会場管理・運営事業

当期は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行という事態に直面し、我が国は未曾有の経済停滞にさらされました。景気は、急激かつ大幅に後退し、期末にかけて持ち直しの動きが続いていますが、一部に弱さが見られます。こうした情勢のなか、当社は、各事業において、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた取り組みを進めてきました。



東京ビッグサイト施設概要 (令和3年7月 現在)

正式名称： 東京国際展示場

所在地： 東京都江東区有明3丁目11番1号

敷地面積： 265,751m²

建築面積： 185,348m²

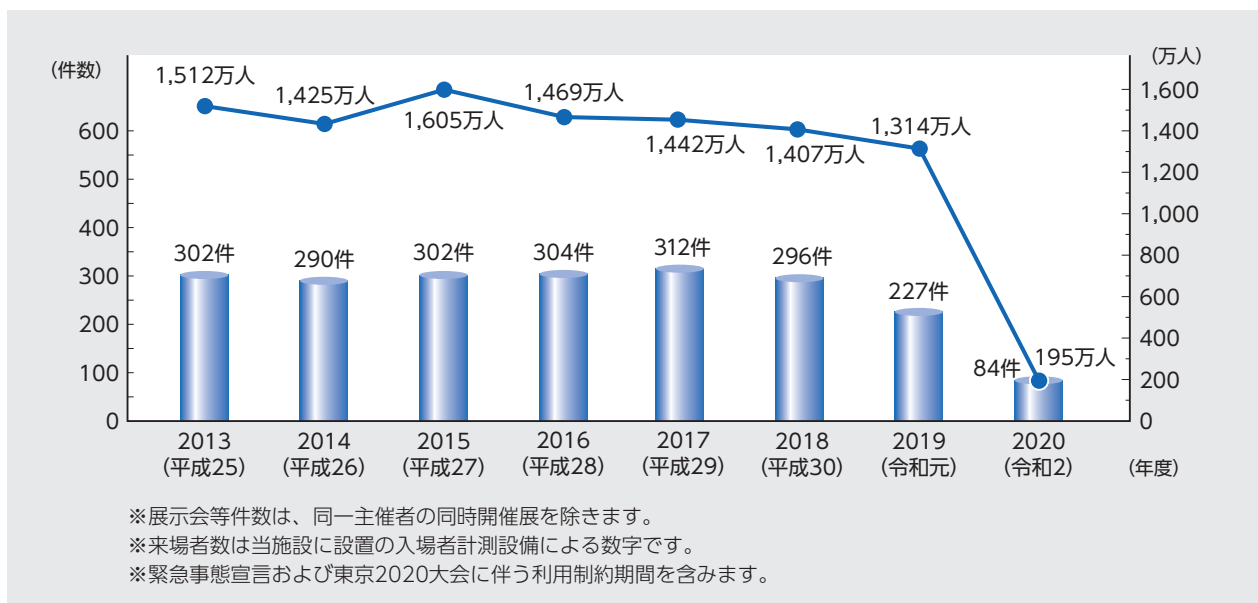
延床面積： 316,992m²

展示施設： 屋内展示場 3棟 16ホール
(総展示面積 115,420m²)
屋上展示場(6,000m²)
※青海展示棟を除く

会議施設： 国際会議場(1,000人収容)
レセプションホール(1,700m²)
会議室(22室 35m²～760m²)

◆ 展示会等利用件数・来場者数

(令和3年4月 現在)



◆ 展示ホール稼働率

年 度	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2
展示ホール稼働率	77.5%	73.3%	76.2%	73.9%	69.5%	22.7%

展示会主催事業報告

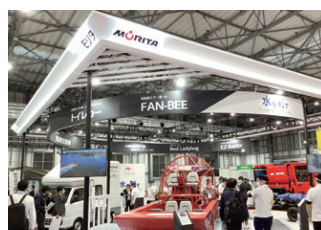
危機管理産業展(RISCON TOKYO) 2020(令和2年10月21日～23日) 同時開催:テロ対策特殊装備展'20



◇ 主催:株式会社東京ビッグサイト

平成17(2005)年の初開催以来、東京都の特別協力を得て開催される「危機管理」をテーマにした国内最大級の総合トレードショーです。本展では「防災・減災」、「事業リスク対策」、「セキュリティ」の主要3ゾーンに加え、「緊急時ライフライン確保」「PPE・労働安全フェア」などの注目分野を特別併催企画として実施しました。また、14回目の開催となる国内唯一のテロ専門展「テロ対策特殊装備展(SEECAT) '20」を同時開催。今回の開催では新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安心安全なリアル展示会を開催しました。

開催回	開催年	小間数	出展社数	登録来場者数
第16回	令和2年	345小間	218社	10,609人



JIMTOF2020 Online(令和2年11月16日～27日)



◇ 主催:一般社団法人日本工作機械工業会/株式会社東京ビッグサイト

JIMTOFは、工作機械やそのあらゆる周辺機器が一堂に会し、最先端の技術・製品が世界中から集結する、アジア最大級の国際技術ショーです。2020年は、高度な情報交換の場としてご活用いただけるオンライン展示会『JIMTOF2020 Online』として開催しました。

オンライン展示では、動画等による製品紹介に加え、名刺交換機能やアンケート機能、チャット機能などオンラインならではの機能を実装し、出展者と来場者間のコミュニケーションを促進しました。また、多彩なオンラインセミナーを実施し、最先端の研究成果やものづくりに関する技術の展望を連日発信しました。



開催年	出展社数	来場者数(重複あり※1)
令和2年	394社	112,124人

※1 当日中の重複は除きます。

展示会主催事業予告

危機管理産業展(RISCON TOKYO) 2021(令和3年10月20日～22日) 同時開催:テロ対策特殊装備展'21



◇ 主催:株式会社東京ビッグサイト

17回目となる危機管理産業展を今年10月に開催します。

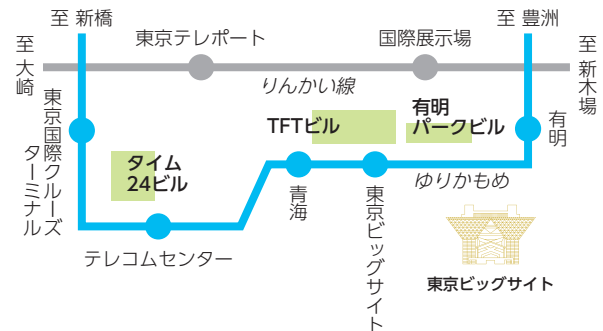
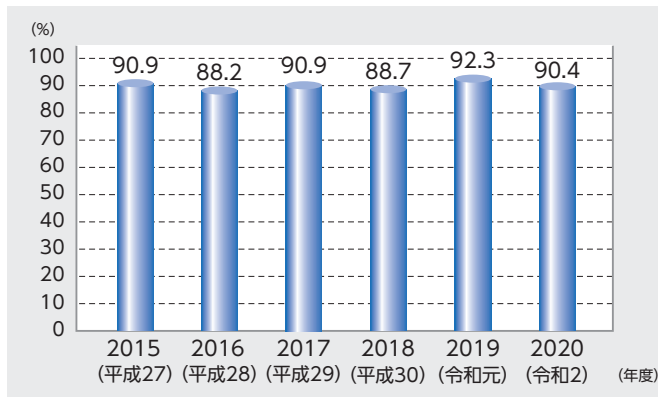
事業活動を取り巻くあらゆるリスクに対処する最新の製品・サービスが一堂に集結。今年は喫緊の課題への対策として、緊急企画展「感染症対策TECH」と緊急特別テーマ「危機管理におけるデジタル化・DX推進」を初開催します。

危機管理に関する展示会の先駆けとして抜群の知名度を誇り、国・地方自治体関係者をはじめ、重要インフラや商業施設、学校・病院、製造業など、あらゆる業界の経営層や管理・総務部門と質の高い交流を実現しています。危機管理マーケットにおける新規参入、販路拡大を目指す出展者に最適なビジネスマッチングの場を提供します。

ビル事業

展示会事業とともに当社における大きな柱です。臨海副都心の有明・青海地区にある3つの自社ビルの管理・運営を行っています。既存テナントへのサービス向上や新規テナントの確保など3つのビルの一体管理に取り組みました。

● 3ビルの入居率



◆ 有明パークビル

ホテル、オフィス、商業施設が一体となった複合ビルです。東京ビッグサイトへの来場者の拠点となる「東京ベイ有明ワシントンホテル」のほか、多彩なレストラン街があります。



所在地：東京都江東区有明3丁目7番11号
 用途：ホテル、店舗、事務所
 敷地面積：9,899m²
 建築面積：7,712m²
 延床面積：70,113m²
 階数：地上22階、地下3階、塔屋1階
 主なテナント：藤田観光(株) 他

◆ TFT(東京ファッションタウン)ビル

約50社の企業が入居するオフィススペースのほか、3つのホールと会議室・研修室があり、セミナーや展示会、パーティなど多彩なニーズに対応できます。また、1～3階には、レストラン・ショップから銀行・郵便局・クリニック・歯医者・保育園などの様々な施設が揃っています。



所在地：東京都江東区有明3丁目6番11号
 用途：事務所、貸ホール、貸会議室・研修室、店舗
 敷地面積：29,541m²
 建築面積：23,623m²
 延床面積：162,720m²
 階数：地上9階、地下(西館2階、東館1階)、塔屋(西館2階、東館2階)
 主なテナント：(株)大塚家具、日本年金機構 他

◆ タイム24ビル

青海地区にある、BCP発電機を設備したインテリジェントビルです。大スパンの無柱空間によるオフィススペースのほか、会議室・研修室やパーティーにも対応可能なレストランを備えています。平成30年9月にTOKYO GLOBAL GATEWAY(英語村)が開業しました。



所在地：東京都江東区青海2丁目4番32号
 用途：事務所、貸会議室・研修室、店舗
 敷地面積：10,588m²
 建築面積：4,989m²
 延床面積：66,485m²
 階数：地上19階、地下1階、塔屋2階
 主なテナント：(株)TOKYO GLOBAL GATEWAY、ソフトバンク(株) 他

一年間の取り組み

安全・安心のための取り組み

◆ 新型コロナウイルス感染症対策

・ガイドラインの策定

「展示会等における新型コロナウイルス感染防止のための対応指針」を策定し、展示会等各種催事の開催に当たり、新型コロナウイルス感染防止のために 当社が実施する対策及び展示会の主催者等に実施を依頼する対策をまとめました。

・施設内での感染防止の取り組み

ソーシャルディスタンスの確保、ドアノブや休憩所など共用部の定期的な消毒、常時十分な換気の実施など、施設内の感染症対策を徹底しました。また、主催者への非接触型体温計・サーモグラフィカメラの無償貸出、催事中の巡回、臨時救護所の設置を実施しました。

・感染疑い発生時の対応訓練

施設警備合同で感染疑い発生時の対応訓練（感染症対策キットの装着等）を行い、安心・安全な催事の開催に努めました。また、当社従業員の新型コロナウイルス感染を想定した机上訓練も実施しました。

・事業継続計画(BCP)の策定

新型コロナウイルス感染症の感染拡大時等において、限られた人員・資源を効率的に活用し、事業の継続と早期復旧を図るため、優先して行うべき業務等を定めた事業継続計画(BCP)を策定しました。



◆ 各種訓練

・自衛消防訓練等

法定自衛消防訓練を年2回実施しました。その他にも、通報訓練、消火器操作訓練、不審者対応訓等の施設警備による個別訓練や、主催者との合同自衛消防訓練等を実施し、東京ビッグサイトの安全・安心の向上に努めました。

・突発対処合同訓練

令和3年2月10日には、警視庁による指導・協力のもと、展示会開催中を想定した不審者制圧、要人警護、避難誘導等の突発対処合同訓練を実施し、警備員のさらなる対応能力の向上に努めました。



CSRの取り組み

当社の本来の事業活動を中心に社会的責任を果たすことを基本理念とする「CSR基本方針」を策定しました。今後は、この方針に従って、ステークホルダーとの良好な関係を構築しながら、事業活動に取り組んでいきます。

CSR基本方針

基本理念

私たち、株式会社東京ビッグサイトは、「産業振興と地域発展の一翼を担い、社会に貢献する」という経営理念のもと、展示会とビルを中心とした事業活動を通じて、良き企業市民として社会的な責任を果たしてまいります。

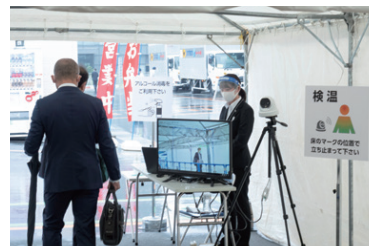
行動指針

当社はCSRを推進するにあたり、4つの行動指針を設定し、これらを主軸に据え、ステークホルダーと良好な関係を構築しながら、事業活動に取り組めます。

1. 「安全・安心・快適」な環境づくり

様々な利用者に配慮した施設・サービスの提供はもとより、大規模災害や感染症対策を始めとした危機管理体制を維持・強化し、安全・安心かつ快適な環境づくりを推進します。

取り組み事例：感染症対策の徹底、CS調査の実施等



2. 環境保全と持続可能な事業活動

施設運営、展示会運営等の事業を進める上で、環境保全や持続可能性に配慮した取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。

取り組み事例：緑化の維持・推進、廃棄物の削減、再生可能エネルギーの利用促進等



3. 地域社会の発展への貢献

各種事業活動を通じて地域の賑わいを創出するとともに、近隣事業者等と連携し地域の魅力向上を図ることによって、臨海地域の価値向上・更なる発展に貢献します。

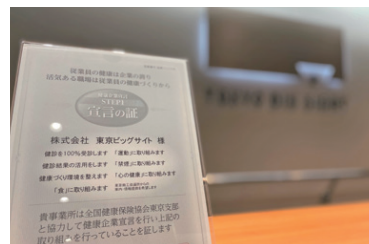
取り組み事例：プロジェクションマッピングの上映、東京臨海副都心まちづくり協議会への参加等



4. 健全で強固な組織体制

高い倫理観と危機意識を持ちながら経営に取り組むとともに、人材を尊重し、個々の能力を十分に発揮できる環境を整備することで、より健全で強固かつ弾力的な組織体制の構築を目指します。

取り組み事例：「健康企業宣言」への取組、ワークライフバランスの推進等



より良い施設への取り組み

◆ CS調査の実施

施設をご利用お客様のニーズを把握し、より良い施設・サービスをご提供するため、東京ビッグサイト及びTFTビルではWEBアンケートを活用したCS調査を実施し、館内環境やレストラン、サービス等に関する満足度を調査しました。

アンケートの結果は、各担当部門で情報を共有し、よりよい施設環境とサービスの提供に向けた改善活動に取り組みました。



◆ 無料Wi-Fiサービスの提供開始

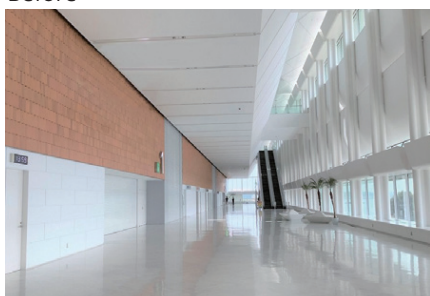
利用者サービス向上の為、西、南、青海及び会議棟の全域で利用可能な無料Wi-Fiサービスを令和3年4月から提供開始しました。



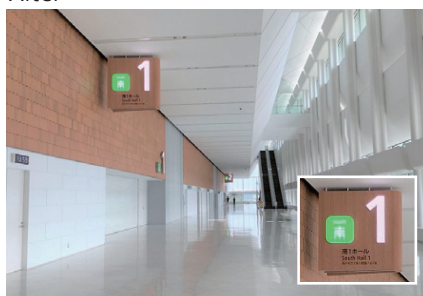
◆ 南展示棟ホールサイン増設

来場者への視認性向上の為、令和元年度に実施した来場者向けCS調査の結果に基づき、ホール入口サインを令和3年3月に増設しました。

Before



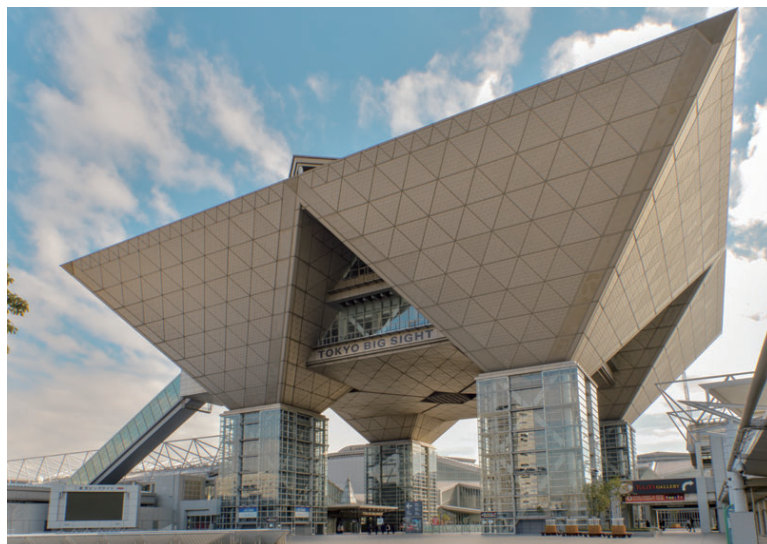
After



◆ 有明パークビルトイレ改修

館内のホテル利用者へのサービス向上の為、1階男女トイレを令和2年12月に改修しました。オストメイト対応の多機能トイレを設置する等、ユニバーサルデザインに配慮しています。





東京ビッグサイト



有明パークビル



TFT(東京ファッションタウン)ビル



タイム24ビル



株式会社 東京ビッグサイト

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

TEL: 03(5530)1111(代) FAX: 03(5530)1222

<http://www.bigsight.jp>

(令和3年7月)